

承認番号	2020-216
研究課題名	本邦における婦人科悪性腫瘍合併妊娠の調査
研究の意義・目的	本邦における子宮頸癌および卵巣癌合併妊娠の発生頻度・治療方法・その予後を調査し、悪性腫瘍とその治療が妊娠・分娩・産褥にどのように影響したかを検討します。さらに、新生児の予後についても検討します。本研究は、本邦の周産期母子医療センターならびにがん診療連携拠点病院にて診断または治療された患者の情報を日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会が中心となって集め、解析します。
研究を行う期間	研究実施許可日～2024年3月31日
研究対象者の範囲	西暦2012年1月1日より2019年12月31日までの間に、妊娠中に子宮頸癌または卵巣癌と診断され、入院または通院し、診療を受けた方
お願いする内容	カルテから、以下に関するデータを収集させていただきます。子宮頸癌または卵巣癌合併妊娠の診療に関する診療記録、臨床検査データ（病理診断、分娩週数、手術方法、治療方法、最終生存日など）ならびに出生時に関する診療記録（出生週数、出生時体重、性別、新生児合併症など）であり、新生児も対象となっています。本研究は、他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	診療記録、臨床検査データ（病理診断、分娩週数、手術方法、治療方法、最終生存日など）ならびに出生時に関する診療記録（出生週数、出生時体重、性別、新生児合併症など）
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	研究事務局代表者 三重大学医学部産科婦人科学教室 池田 智明
この研究を行っている施設（共同研究機関）	研究代表者：日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 京都大学教授 万代昌紀 研究分担者：大阪市立大学産婦人科教室 講師 三枚卓也
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg</a>
研究の成果を公表する方法	研究成果は論文（医学雑誌）や学会で発表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	担当者 三枚卓也 住所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭1-4-3 大阪市立大学大学院医学研究科 電話 06-6645-3862 FAX 06-6646-5800